現代経済の諸問題レポート課題 #10

出題日 1/19(火)　提出日 1/26(火)

1. 投票者の集合を $N=\{1,2,3\}$，選択肢の集合を $A=\{a_1,a_2,a_3\}$ とする。A 上の各選好組 $\succsim$ に対し，強パレート対応 $SP(\succsim)$ を，

$$SP(\succsim)=\{x\in A:\text{任意の}i\in N\text{について}y\succsim_i x\text{で,ある}j\in N\text{について}y\succ_j x\text{となるような}y\in A\text{が存在しない}\}$$

と定義する。

(1) 全投票者の選好が強選好であるとき，強パレート対応がマスキン単調性及び拒否権の不在性をみたすか否かを検討しなさい。（みたしているならば証明を加え，みたしていないならば反例を 1 つ挙げなさい）

(2) 全投票者の選好組について，無差別な選好も含め定義域の非限定性がみたされるとき，強パレート対応がマスキン単調性及び拒否権の不在性をみたすか否かを検討しなさい。